病棟で治療のために使用している機械を少しだけ紹介していこうと思います。 授業で習ったものだけでなく、初めて見るものもあるのではないでしょうか?

◎輸液ポンプ



設定した時間当たりの流量で持続的に 輸液や薬剤投与をコントロールすることができます。

@シリンジポンプ



機械的に静脈内注射を行い、あらかじめ 時間あたりの注入量を設定することで、 厳密かつ正確な投与をすることができます。

◎NIPPV(非侵襲的陽圧呼吸)



気管内挿管や気管切開をすることなしに、 鼻マスクや顔マスクを用いて陽圧(供給量>排気量)で 肺胞換気を促す非侵襲的な人工呼吸療法です。

◎ハイフロー(高流量鼻カニュラ)



加温加湿した高流量の酸素や空気、または酸素と空気の混合ガスを投与する呼吸管理法の一つです。

◎手動式除細動器



致死性不整脈のある心臓に対して電気刺激を加え、 正常な心拍に戻すための 医療機器です。 (私は一般病棟に異動してから1年経ちますが

(私は一般病棟に異動してから1年経ちますが 残念ながらまだ経験はないのですが…。 毎日点検はしています。)

最近ドラマなど PICU、トラベルナースなどでこの機器類は目にすると思いますが、とても高額で大切な役割をしています。

いまでも触るときはどきどきします。

医療の現場では他にもさまざまな機械を使用しながら治療をしています。

一般病棟 田中 美佳